



左から、山元貞夫氏(友愛部会 部会長)、高野正美氏(友愛部会 相談役)、北島令司氏(友愛部会 監事)

この人

ゆめクラブ藤沢友愛部会 県下ナンバーワンを目指して

ゆめクラブ藤沢では平成二十二年〜二十六年度の五年間で、友愛チームを100チームにしようと目標を立て、見事達成させた。二十六年十月現在で一一三チームが発足し、活動している。

「友愛はもともとあった活動だが、もっと充実させよう」と、二年くらいかけて各地区に話して回った。目標の数字を掲げたのは、皆が活動を進めやすくなるため。今まで三つあったところは五つに、と割り当てて、レポートを出してもいい、研修など勉強会を開きながら、鼓舞してきた。補助

金申請書の書き方も手取り足取り指導したよ」と話すのは現相談役で前々部会長の高野正美さん。施設型の友愛活動で訪れ、古くからつながりのある鶴生園に入居中だ。「ここでは施設の清掃や自転車のパンク、車いすの修理などを長年やってきた。職員からの『ありがとう』が嬉しかったね。お金に変えられない」とこころ。

以前の部会長で現監事の北島令司さんは、「具体的には、各地区の会長を説得して回りました。友愛活動を全くやっていないところを特に。わざわざチームを作ってる程ではない、普段から声掛けはやっていて、補助金はいらない」と言う会長もいたが、組織として一緒に肩を組んでやろうと根気強く話しました。辛抱と忍耐力ですね」と振り返る。各地区のチーム員を集めて出張講座を度々開いてサポートにも力を入れた。これが実を結び、徐々にチームが増えてきた。

「これからの大事。このチームを減らさず、長続きさせるには自然な形の活動がいいと思う」と現部会長の山元貞夫さん。「老人クラブの活動イコール友愛活動だと思ってる。肩書きや役割にこだわらず運営できたら、会員の減少も解決できると思う。会話や情報収集など日常生活に根付いた活動を目指したい。引きこも

りがちなの人の気持ちをなるべく表に向けた」とも。

北島さんは、「私の地区では定年後の人がボランティアに興味をもってきているというアンケート結果が出た。そこで、老人クラブに入らなくても友愛活動やボランティアを一緒にやろうと声をかける計画を立てている。各地区での工夫も必要なのは」と新たな案に挑戦中だ。

「今後は、増えつつある施設型の友愛活動をどうやるか。助成金もなくなったし、課題が残っている。コソコソと積み上げて、数と内容で県下一番の友愛チームを目指します。急がず焦らさずね」

(小松 薫)

ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会
発行人/小宮 恒次 編集/熊谷 末男
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
電話/045(311)8737 FAX/045(312)4288
印刷/株ジェイ・スタッフ

通巻 188号 平成27年1月15日 (年2回刊)
発行部数・100,000部
Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp
ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp

「クラブをつくろう!」の紹介 ー第1回ー 平均年齢68歳の新クラブ誕生! ー三浦市老連「つくし会」

●きっかけは新しくやってきた高齢者の一言

「10年くらい前にはこの地区にも老人クラブがあったらしいが、会長の後任が決まらず消滅したそうです。」と語るのは石渡会長64歳。2014年4月まで地区の区長をしていた。その人脈もあり、地区の祭りや清掃など声をかければ集まる多くの仲間は、実は飲み友達でもある。

きっかけは地区内の新興住宅にやってきた住人の一言、「老人クラブに挨拶に行きたい」。「飲み会のメンバーを中心に、行事の手伝いや小学生の通学見守りなど既に活動をたくさん行っているの、会の結成を呼びかければできる気がしました」こうして39名が活動を開始。



●自治会との連携重視

「自治会から行事などを一緒にやろうと言ってきます」老人クラブの人脈をあてにされ、良好な関係で地域の活動を一緒に盛り上げている様子うかがわれる。今後を見据えて、区長が引退したら老人クラブ会長になるよう規約をつくる予定。



●気楽で自由な活動の場

50歳代が4人いる一方で最高齢は82歳。7割が女性。「あまり活動的なことはできないが懇親会やカラオケだけという方もいます。仲間と交流してくれればいいと思っています。」若手中心の会らしく自由な雰囲気を大切にしている。



老人クラブのご案内 神奈川県

検索

写真提供/つくし会

ゆめクラブ神奈川は「祝寿共済保険白寿1,300円コース」を推薦いたします。

神奈川県内の自営業の方・中小企業にお勤めの方はもちろん、そのご家族様までご加入いただける安心の保障!!

もしものケガの備えに **祝寿共済保険白寿** 1,300円コース

福祉振興財団 1,300円コース

フリーダイヤル 0120-180890

掲載する事が出来ず申し訳ございませんが、これからは、今までに増して皆様に直結した身近な情報等も掲載するよう努力いたす所存でございます。

皆様方からの身近な情報のご提供をお待ちしておりますので、ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

限られた紙面で、多くの記事を掲載する事が出来ず申し訳ございませんが、これからは、今までに増して皆様に直結した身近な情報等も掲載するよう努力いたす所存でございます。



新年明けましておめでとうございます。平成二十六年度の役員改選により「ゆめジャーナル神奈川」の編集委員長をお受けしました熊谷 末男

「ゆめジャーナル神奈川」編集委員長就任のご挨拶 熊谷 末男

こだま

新しい年を迎え

ゆめクラブ神奈川理事長 **小宮 恒次**



ゆめクラブ神奈川会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春を迎えられ、心よりお慶び

申し上げます。各地域においては先人達の努力により、また今日に至っては、会員皆様の努力と積極的な活動に支えられ、素晴らしいゆめクラブに成長してきました。平成二十七年は地域で仲間を増やし、仲良く・元気に・健康で生き生き・楽しいクラブ活動を進めましよう。全老連においては、平成二十六年から五か年計画で「一〇〇万

人会員増強運動」を推進してあります。これを受け、ゆめクラブ神奈川においても、「二万人会員増強運動」を掲げ各市町村老連に目標を設定して加入促進を推進しております。これからは、神奈川県の補助金等も厳しい状況ではありますが、次の四つの活動を進め、皆様と共に支え合って、またお力添えを賜り、取り組んで参りたいと思っております。

- 1、団塊世代にも魅力あるクラブ活動づくりと加入促進。
- 2、若手高齢者と女性会員の力を活かす活動の推進
- 3、健康づくり・介護予防活動の推進
- 4、地域で支え合い活動の推進

終わりに、平成二十七年が会員皆様の一層素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

ゆめクラブ神奈川の動き

平成二十六年度の県老連の事業について、ここで、その一部を報告させていただきます。

介護予防・生きがいつくり支援事業について

この事業は、二十五年度から引き続きいて県から委託を受けた事業です。

老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けた高齢者の健康づくり、生きがいつくりによる介護予防を推進するもので、「ゆめクラブ大学」と「福祉・健康祭り」で構成されています。まず、「ゆめクラブ大学」ですが、県内在住の高齢者を対象として、高齢者の健康づくり等に係る講義形式による講座を、「ゆめクラブ大学」の名称で開催するもので、県下六ブロックで実

施しています。

講座内容は、高齢者の健康、健康体操、介護関連についての講座を必須として実施するものです。

次に、「福祉・健康祭り」ですが、各市町村老連に在住の住民を対象

ゆめクラブ大学 実施日

- 西湘ブロック 10月9日 おだわら総合医療福祉会館にて実施
- 横須賀・三浦ブロック 10月16・30日 県立保健福祉大学にて実施
- 相模原ブロック 12月15日 あじさい会館にて実施
- 足柄上ブロック 平成27年1月28日 南足柄市文化会館にて実施予定
- 県央ブロック 平成27年2月26日 座間市立総合福祉センターにて実施予定
- 湘南ブロック 平成27年2月27日 茅ヶ崎市役所分庁舎コミュニティホールにて実施予定

として、高齢者の健康づくり等に係る啓発普及を目的としたイベントを、「福祉・健康祭り」の名称で県下三十一市町村老連で実施するものです。

関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会へ参加

群馬県渋川市のホテル天坊で、一都十県四市から二五三名が参加して二日間開催されました。

一日目は、全国老人クラブ連合会の小野事務局長様から「全国一〇〇万人会員増強運動の推進」と題して、平成二十六年から三十年度までの五年間で「総力を結集して全国一〇〇万人会員増強を達成しよう」をスローガンに推進することの基調報告がありました。

次に、四つの分科会が行われました。第一分科会は「仲間を増やす活動の推進」、第二分科会は「健康づくり・介護予防活動の推進」、第

三分科会は「地域支え合い活動の推進」、第四分科会は「女性会員による元気なクラブづくり」に分かれて行われました。

県老連からは、第三分科会の事例発表者として三橋副理事長から「厚木市における地域支え合い活動について」の発表がありました。また、第一分科会の司会者を小宮理事長が行いました。

二日目は平成二十六年度関係ブロック会長表彰式典が行われ、本県からは十二名が受賞しました。その後、一日目の分科会報告に続いて、「富岡製糸場と絹産業遺産群」と題して、富岡製糸場世界遺産伝道師教会会長近藤功様から講演がありました。

第四十三回全国老人クラブ大会

今年の大会は、十一月十三〜十四日に大分県別府市の別府国際コンベンションセンターで開催されました。

たよれる街の法律家

行政書士 は、各種許認可・登録申請、遺言書の作成や相続手続き、様々な契約・届出等のご相談から書類作成・提出までサポートしています。ぜひご活用ください！



神奈川県行政書士会

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル7階 TEL 045 (641) 0739 FAX 045 (664) 5027

あさひ国際旅行協賛 石和温泉冬花火「笛吹川の舞」見学

石和温泉 1泊2日バスの旅 旅行代金@16,800円(1泊4食付)

出発日: 2月19日(木)~20日(金) 詳細お問合せは下記営業所まで

あさひ国際旅行平塚(営) 電話0463-35-2100・横浜(営) 電話045-730-3381



ホテルで研修会が始まり、開会式に引き続きグループ討議が行われました。テーマは「老人クラブ一〇〇万人会員増強運動」について。六グループに分かれ、自分たちの市町村において取り組んでいる活動、今後取り組もうと計画をしている活動等を話し合い、情報交換をしました。それぞれのグループに進行、記録、発表係を決め、最後に発表を行い皆さんで意見などを共有しました。ゆめクラブ神奈川の参加者からは、「地域事情の異なるところでも、楽



れ開いてもいい？」と早速このようにできているのか広げる方もいて、「うちの会で今度これを作るわ！」と、即行動の女性パワーを垣間見ました。今回は依頼を受けての参加でしたが、他県との交流を通して学ぶことも多いし自分たちの活動にさらに意欲が湧いてくるので、女性会議の活動としても検討したいとの声がありました。



県老連女性会議と 埼玉県老連女性委員会が 交流

はじめは五月の全老連女性代表者会議にて、埼玉県老連の駒場女性委員長から神奈川県老連片岡女性会議代表に交流会の依頼がありました。他県の方との交流は県老連にとってもよい刺激になるとのこと、お受けしました。研

修会場が箱根町ということ、箱根町老連上野会長にご協力いただき、準備を進めました。平成二十六年九月四日、埼玉県老連女性委員会四十二名とゆめクラブ神奈川女性会議から六名が参加し交流会が行われました。最初に地元箱根の伝統工芸を学ぶため、畑宿の工房で寄木細工の歴史や技法の説明を聞きまし



しい趣味の会をきっかけに会員増強に成功している所がある」、「何度も足を運んで勧誘活動をしている」など、他の地域の活動を知ってよかったとの感想が多くありました。せっかく神奈川まで来ていただいたのだから、と女性会議から埼玉の皆様には、色紙を何枚も組んで作った小箱や折鶴で作った交通安全のお守りをお土産に差し上げ、大変喜んでいただきました。「こ



一日目は、活動交流部会として、①クラブの活性化、会員増強②高齢者の居場所づくり③演じる活動(舞台発表)の三部会に分かれて行われました。二日目は、「地域づくりと高齢者の役割ー今大切なことー」と題して豊の国宇佐市塾塾生代表、教習師住職平田崇英氏から講演があり、その後、全老連会長表彰式典が行われ、本県から二名が老人クラブ育成功労表彰、一クラブが優良老人クラブ

表彰、一老連が優良郡市区町村老連表彰、一名が永年勤続表彰を受賞しました。最後に大会宣言が読み上げられ、次回大会は静岡県で開催される旨報告がありました。

老人クラブ「二〇〇万人会員増強運動」の推進について

平成二十六年度から三十年度までの五力年計画である全老連の会員増強策「老人クラブ一〇〇万人会

員増強運動」を推進するため県老連では「神奈川県二万人会員増強運動」としてピーク時の平成六年約一四万三千人が平成二十五年約十万人に四万二千人減となりましたので、その半分の二万人を増やそうとするものです。この取組みを推進するため、加入促進月間推進要領を改正し、毎年二月に実施しているものを十月から三月までの期間に各市町村老連で計画を作成し、取り組みを実施していただきます。

運動スローガンは「総力を結集して全国一〇〇万人会員増強を達成しよう!」、で県老連は「総力を結集して二万人会員増強を達成しよう!」です。共通実施運動として、①勧誘から始めよう!②クラブをPRしよう!③クラブをつくらう!の三つの会員増強運動を推進するものです。是非、目標達成に向け取り組みをお願いいたします。

☆いつまでも元気で明るい笑顔を守りたい!
 ☆地域で輝く あなたと仲間づくりのために!
 ☆好きです!あなたの活動支援!

平成26年度ゆめクラブ活性化推進事業募金活用事業

「ニュースポーツ交流の集い開催事業」助成金 @100,000×6ブロック

| | | | |
|--------------|-----------------|-------------------------|----------|
| 《横須賀・三浦ブロック》 | ※平成26年10月9日(木) | 横須賀市神明公園 | 約150人参加 |
| 《湘南ブロック》 | ※平成26年11月13日(木) | 伊勢原市総合運動公園自由広場 | 約160人参加 |
| 《県央ブロック》 | ※平成27年2月13日(金) | 綾瀬市民スポーツセンター | 約40人参加予定 |
| 《西湘ブロック》 | ※平成26年6月4日(水) | 酒匂川スポーツ広場 | 146人参加 |
| 《足柄上ブロック》 | ※平成26年7月25日(金) | 山北町パークゴルフ場 | 96人参加 |
| | ※平成26年11月25日(火) | 南足柄市パークゴルフ場 | 約120人参加 |
| 《相模原ブロック》 | ※平成26年11月11日(火) | 相模原市北公園スポーツ広場(グラウンドゴルフ) | 398人参加 |

左記のとおり、会員の皆様の身近な市町村老連支援活動のために、活用をさせていただきました。また、会場においても参加者の皆様に募金のご協力をいただきました。次号7月号にてご報告。これからも「高齢者が健康で活動するために!」をスローガンとして、委員会で検討し活用させていただきます。今後とも募金のご協力をよろしくお願いいたします。(募金は単位クラブでとりまとめていただき、郵便払込用紙にてお振込いただけるようお願いいたします。ただし、募金は強制ではありません。)

ゆめクラブ 神奈川の動き



①女性会議研修会
平成26年6月12日
(於：かながわ県民センター)

代表・その他委員の承認からはじまり、全老連が女性会員に向けて力を入れている「100万人会員増強運動」と「高齢消費者被害防止」について話し合いました。

②関ブロリーダー研修会
平成26年6月26日～27日
(於：群馬県渋川市)



④赤い羽根共同募金街頭募金活動
平成26年10月1日(於：横浜駅西口)
女性会議メンバーによる共同募金活動を行いました。



⑤全老連女性リーダーセミナー
平成26年10月21日～22日
全国より130人の女性リーダーが集まり、報告、グループ討議を行いました。



⑦全国老人クラブ大会
平成26年11月13日～14日
(於：大分県別府市)



③⑥健康づくり実践教室
平成26年9月11日
(於：横須賀市総合福祉会館)
平成26年11月11日
(於：大和市保健福祉センター)
健康づくりに熱心な会員を中心に、筋肉の特性に関する話と筋力トレーニングの実践を行いました。
横三ブロック参加者130名
県央ブロック参加者 57名



⑧功労者のつどい
平成26年11月19日
(於：キャメロットジャパン)
神奈川県高齢者福祉関係功労者知事表彰は8団体、7個人を、理事長表彰は41団体、68個人を表彰しました。

- 県老連の動き
平成26年度
- 6月 2日～3日 全老連中央セミナー
 - 6日 正副理事長会議
 - 12日 女性会議研修会 (写真①)
 - 18日 全老連理事会・評議員会
 - 26日～27日 関ブロリーダー研修会 (写真②)
 - 30日 全老連事務局長会議 (写真③)
 - 7月 4日 正副理事長会議
 - 15日 ゆめジャーナル発行
 - 17日 関ブロ活動推進員研修会
 - 28日 21世紀基金管理運営委員会
役員・活動推進員合同研修会
 - 8月 29日 関ブロ女性リーダー研修会
 - 9月 4日 女性会議・埼玉県老連女性委員会と交流
 - 5日 正副理事長会議
 - 11日 健康づくり実践教室 (横三ブロック) (写真④)
 - 20日 全国一斉社会奉仕の日 (写真⑤)
 - 10月 1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動 (写真⑥)
 - 3日 理事会・正副理事長会議
 - 17日 ゆめジャーナル編集委員会
 - 21日～22日 全老連女性リーダーセミナー (写真⑦)
 - 11月 5日 関東甲信越ブロック連絡協議会
 - 11日 正副理事長会議
 - 5日 健康づくり実践教室 (県央ブロック) (写真⑧)
 - 12月 1日～2日 全老連会長会議
 - 11日～12日 全老連役員宿泊研修会・正副理事長会議
 - 18日 21世紀活動基金管理運営委員会
 - 1月 9日 平成27年賀詞交歓会
 - 14日～15日 全老連友愛活動セミナー
 - 15日 ゆめジャーナル発行
 - 2月 6日 正副理事長会議
 - 10日 全老連事務局長会議
 - 3月 2日～4日 全老連健康づくりセミナー
 - 6日 理事会・正副理事長会議
 - 17日 評議員会
 - 18日 全老連評議員会
 - 19日 市町村老連事務担当者会議